

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業報告書

事業No. 事業の名称	No.67 地元産材活用によるバス待合所リフレッシュ改修事業	担当課	総務課
事業の概要	庁舎前バス待合所を地元の木材を活用しリフレッシュ改修することで、利用者に安全かつ快適な空間を創出し、地元産材の良さをあらためて感じてもらうとともに、公共交通の利用を喚起する。 また、地元産材の消費促進により地域企業を応援する。		
緊急経済対策との関係	Ⅲ-1 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	事業の始期 事業の終期	令和2年9月 令和3年1月
総事業費	2,009,700円	事例集番号	54
交付対象経費	1,756,000円	補助・単独	単独
事業の効果	本工事において、使用する木材を『「三重の木」利用推進協議会』により合法的に三重県内の森林から産出された木材で一定の規格基準に適合することを認証された「三重の木」認証材に指定することで、地元の木材を活用したバス待合所改修工事を実施し、公共交通の利用喚起及び地元産材の消費促進による地域企業支援を行うことができた。		
事業の様子 (写真等)	 		
備考欄			